

医療・福祉従事者のための 発達障害臨床セミナー

～平成時代を振り返り、令和時代における防災対策のあり方を考える～

日時

2019年11月24日(日)

10:20～16:50 (受付開始 9:50)

会場

品川フロントビル会議室

東京都港区港南2-3-13

品川フロントビルB1階

JR品川駅港南口(東口)より徒歩3分

参加費 1,000円(資料代:当日受付にて現金徴収)

定員 300名(先着順)

(発達障害支援分野で、医療・保健・福祉・教育・就労関係
業務及び自治体で勤務している方向けの講演になります)



10:20～ 開講式

10:30～12:30 パネルディスカッション

「大規模災害時における現場での取り組み」

第1部

【コーディネーター・パネリスト】西牧謙吾(発達障害情報・支援センター長)

【パネリスト】 榎屋二郎(東京医科大学 准教授、福島大学 客員教授)

今出大輔(おかやま発達障害者支援センター 主任)

【コメンテーター】 市川宏伸(日本発達障害ネットワーク 理事長)

13:30～16:45 災害時の(障害者に向けた)情報発信フォーラム

～Society5.0時代を見ずえて～

Society 5.0とは

狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。

第2部

【コーディネーター】村上圭子(NHK放送文化研究所 研究主幹)

【話題提供者】西牧謙吾(発達障害情報・支援センター長)

①「NHK福祉ポータル ハートネットが取り組んでいる障害者向け災害報道」

【プレゼンター】三宅有子(NHK制作局 チーフ・プロデューサー)

②「ICTを活用した災害時情報支援」

【プレゼンター】大橋秀行(前総務省近畿総合通信局長)

※途中15分間の休憩を予定しています。

【申し込み】

発達障害情報・支援センターホームページ(トップページ左下)より、申込フォームに従って直接お申込みください。ホームページ以外の申込方法を希望される方は、下記【お問い合わせ】先にご連絡ください。

応募締切 令和元年11月7日(木)

*入場には事前申込が必要です。

*ご参加いただける方へは別途ご連絡を申し上げます。

【お問い合わせ】

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部

発達障害情報・支援センター 林、飯村

TEL: 04-2995-3100 (内線2591, 2592)

FAX: 04-2995-3137 Mail: hattatu-isc@mhlw.go.jp

主催: 国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センター、厚生労働省

後援: 文部科学省、発達障害者支援センター全国連絡協議会、日本発達障害ネットワーク

日本知的障害者福祉協会、全国児童発達支援協議会